

松濤中学校 生徒心得

1 挨拶・礼儀作法を意識しよう。

- ① 明るく声を出して挨拶を交わす。また、「ありがとう」「ごめんなさい」などの礼をしっかりする。
- ② 学校にいらしたお客様に対しても「こんにちは」等の挨拶や会釈をし、礼儀正しく行動する。
- ③ 誰に対しても正しく丁寧な言葉づかいをする。
- ④ 集会や給食、授業、行事など、TPOに合わせた振る舞い（服装を含める）を意識して行動する。

2 時間のけじめを身に付けよう

- ① 朝の登校時間、授業の開始時間、放課後の活動開始時刻等に間に合うように、時間に余裕をもって行動しよう。

朝の登校時間の詳細は以下の通りである。特別な場合を除いて8：00よりも前に登校しないこと。

8：00～8：15	日直は職員室にある日直日誌を取る。8：15～25は会議があるため入室禁止。
～8：25	登校時刻。自席に着席していない場合は遅刻。
8：25～8：30	直接教室へ向かう。
8：30～	職員室へ立ち寄り登校したことを伝え、遅刻連絡票を受け取り、教室で先生に手渡す。

※1 校門には電子錠が設置されており、しまっている場合は校門左にあるインターホンを押すこと。

※2 全校朝礼および生徒会朝礼は荷物を教室に置き、8：25に体育館にて出席をとる。

- ② 帰り学活や清掃活動が終わったら、すみやかに下校する。部活動などの特別な活動は以下の時刻を守る。

	夏季（3月～10月末）	冬季（10月末～2月）
活動終了時間	18：00	17：30
最終下校時間	18：15	17：45

3 きまりや期限を守ろう

- ① 服装や持ち物をはじめとする学校のきまりを守る。
- ② 各教科やその他の提出物の期限を必ず守る。必ず期限を確認し、メモや計画立てするなどの手立てをする。
- ③ 校内外で安心安全に生活をするために、場面ごとのきまりを守る。

4 校舎・校具を大切にしよう

- ① 清掃活動をはじめ、お互いに気持ちよく過ごせるように環境を整える。
- ② 机や椅子をはじめとする様々な学校の備品を大切に扱う。
- ③ 教室を利用したら片づけるなど、次に使う人のことを考えて行動する。

5 物の管理をしっかりしよう

- ① 自分の物には名前を書き、落とし物、忘れ物をしないように努める。
- ② 学校の物を借りたときは、必ず返却をする。

6 諸届のきまりを守ろう

- ① 欠席・遅刻・早退をする場合は、8時15分までに保護者にHome&Schoolアプリで連絡をしてもらう。早退した場合、帰宅後すぐに学校に連絡を入れる。
- ② 他の連絡の場合は手紙等で必要事項を記入して届け出る。例) 体育の授業の見学など
- ③ 通学証明書などが必要な場合は、予定に余裕をもって担任の先生に申し出る。

安全のために気を付けること

1 校内

- ①カッターを持ってこない。はさみは不必要に出したりしないこと。また、先が丸みを帯びているものにする。
- ②防火とびらや火災報知器、教室の非常ボタン、インターホンには、非常・緊急時以外には手を触れない。
- ③次の場所には、許可無く立ち入らない。
 - ・事務室、主事室、職員更衣室、各準備室、給食室、教材室、資料室、SC 室、倉庫、印刷室、体育管理室、4階避難通路、屋上（4階屋上も含む）
- ④給食用リフトやそのボタンには手を触れない。(事故防止のため)
- ⑤ガス暖房器具の上に腰かけたり、器具をいじったりしない。
- ⑥窓から身を乗り出したり、階段の手すりをすべったりしない。
- ⑦廊下や階段などは右側を静かに歩き、走らない。
- ⑧校内では奇声をあげることや、ボール遊びはしない。
- ⑨トラブルを避けるために、トイレ・手洗い場については、決められた以下の場所を使用する。
 - 1年……A棟3階 2年……A棟4階 3年……B棟3階※給食当番は給食準備前のみ、1年生と2年生はA棟2階、3年生はB棟2階の手洗い場を使用してよい。

2 校外

- ①通学路（「生徒連絡カード」で届け出た道順）を通過して登下校をする。また、交通ルールを守り、周りの歩行者の邪魔にならないようにする。
- ②防犯ブザーを必ず携帯する。(区から配布されています)
- ③不審者に出会った場合は、通行人や近くの家・商店に助けを求めすぐ警察に通報し、学校にも連絡する。
- ④自転車に乗るときは、交通規則を守り、安全運転に心がける。二人乗りをしない。
 - なお、登下校で自転車に乗ってはならない。(渋谷区としてのきまり)
- ⑤子どもだけでゲームセンターやカラオケボックスなどに立ち入らない。(嫌な事件に巻き込まれないようにする)
- ⑥夜間の外出はしない。(補導される場合があります)
- ⑦外出のときは、用件・行き先・帰宅時間を家族に告げて所在をはっきりさせる。
- ⑧買い食いをしたり、繁華街に立ち寄りしたりするなど寄り道をしない。
- ⑨その他、校外であっても松濤中学校の生徒としての自覚ある行動をする。

3 スマートフォンや渋谷区から貸し出されているタブレットをはじめとする情報機器

- ①インターネットを利用する際は、有害サイトにアクセスしたり、相手を傷つける内容や個人情報(写真を含む)の書き込みをしたりしない。その他、「松濤中 スマートフォン・SNSのルール」を確認すること。
- ②家庭から「渋谷区立松濤中学校における携帯電話の取扱いに関する同意確認書」が提出された場合のみ、学校に携帯電話やスマートフォンを持ってきてよい。ただし、電源を切って先生に預けるなど、同意書に書かれているきまりをしっかり確認して守ること。
- ③タブレットの撮影機能は、授業の写真撮影機能は、教科の時間などに先生の指示はあった時以外は使わないこと。
- ④授業中にゲームをしたり、授業に関係のない内容を検索したりしないこと。
 - 詳細は「タブレットの使い方」を参照すること。

令和6年度 身だしなみのきまり

1 標準服

- ①本校指定の標準服を正しく着用する。また、各自が気候を考えて冬服または夏服の標準服を着用する。
- ②夏服時と冬服時の着用時に許可されている服装と注意事項は以下の通り。

	夏服	冬服
シャツの種類と色	・ワイシャツ 白か水色 気候に合わせて長袖と半袖を選択 ・本校指定のポロシャツ	ワイシャツ 白か水色 長袖 ※ポロシャツは不可
ネクタイ・リボン	着用なし可	着用 ワイシャツの第一ボタンを留める
ブレザー	着用なし	着用可 ボタンを留める

③スラックスタイプとスカートタイプの標準服について

	スラックスタイプ	スカートタイプ
ネクタイ・リボン	ネクタイ	リボン
ベルト	着用（黒色系、茶色系） 派手なデザインは不可	着用不可
注意事項	ズボンを引きずる、腰の高さまで下ろして履くなどはしない。	丈は膝頭が隠れる長さとする。ウエスト部分を折るなど、意図的に短くしない。

- ④靴下は落ち着いた色（白色系、黒色系、紺色系）単色のものとする。また、ワンポイントは可。
- ⑤通学用の靴は、通学に適した動きやすい物を履く。（靴底が高かったり、派手でないこと。）靴箱の下段に入れること。
- ⑥上履きはかかと部分に記名をし、かかとをつぶさないで履く。靴箱の上段に入れること。
- ⑦肌着類は白やベージュ、グレーなどの透けて見えない色。ワンポイントは可。

2 体育着とジャージ

- ①本校指定の体育着または白と紺の松濤Tシャツ、松濤短パン、ジャージを正しく着用する。
運動会や区陸上競技大会は、特別指示がないかぎり本校指定の体育着、ジャージを着用する。
- ②ジャージ登校をする日は以下の通り。
 - ・体育の授業のある日
 - ・運動会をはじめとする体育的行事とその練習期間
 - ・その他、大掃除をはじめとする、活動によって汚れる可能性が高い行事
- ③朝ランニングに参加する際は、登校時に着用可。当日体育の授業がない場合は標準服に着替える。
- ④宿泊を伴う行事の際は、体育着、松濤Tシャツ、ワンポイント程度の白のTシャツとする。松濤短パンも着用可。
- ⑤長そでのインナーやタイツの着用を認める。長そでのインナーは黒系、白系、紺系、ベージュ系。タイツは黒色とする。

3 儀式（入学式、卒業式、修了式等）

- ①儀式のときは冬服とする。以下の点に注意する。
 - ・上着とネクタイ・リボンを着用する。・靴下は紺色系で、くるぶしソックスは不可。
 - ・セーター類は気候に合わせて判断し、学校から連絡する。
 - ②始業式や終業式などのその他の行事については、行事ごとに連絡をする。
- ※1 儀式的行事：入学式、始業式、終業式、離任式、卒業式、修了式、その他式典
※2 ブレザーの着脱については気温から判断し、当日指示を出す。

4 防寒着

- ①冬は防寒着として、コート類やセーター類の着用を認める。ただし、パーカー類は禁止とする。
- ②コート類に関する推奨事項ときまり

種類	無地のPコート、スクールコート、ダッフルコート、ダウンコート、各部活動で使用しているウインドブレーカーなどを推奨する。
色	黒系、紺系、茶色系、グレー系などの落ち着いた色を推奨する。
丈	椅子にかけるため、膝丈までとする。
その他	椅子に掛ける際には安全管理上コート類が床につかないこととする。

③セーター類に関する推奨事項ときまり

種類	セーター、カーディガン、ベスト。ただし、カーディガンは必ずボタンを留めること。
色	黒、紺、白、グレー、ベージュ（明度が低いもの推奨）などの落ち着いた色を推奨する。
柄	ワンポイントを推奨する。
サイズ	身体の大きさにあったもの。袖が手を覆うサイズやブレザーを羽織ったときに極端にはみ出るようなサイズは避けること。
その他	・ネクタイ・リボンを着用する。 ・朝礼や学年集会など生徒が集まる場では、ブレザーを上に着用せずにセーター類を着用することは不可。それ以外の場面ではブレザーを着用しなくてもよい。 ・儀式での着用は、行事ごとに判断し学校から連絡する。

④その他

- ・ブランケットの持ち込み可。ただし、肩にかけたり廊下で羽織ったりすることは不可。

5 髪型

- ① 基本のきまり
 - ・染色・脱色をしない ・ピン止め・ゴム等は黒・紺・茶など落ち着いた形色のものを使用する ・派手な髪留めは使わない
- ② 髪型について
 - ・入学式、卒業式をはじめとする儀式的行事、職場体験、高校見学や入試などのフォーマルな場面にふさわしい髪型を心がける。また、整髪料を使う場合は無香料のものや香りが弱いものとする。
- ③ 以下の場面では安全面や衛生面を考え、髪が肩にかかる場合は必ず結ぶこと。
 - ・授業などで指定された場面 例) 体育科の実技、理科の実験、定期考査など
 - ・準備を含めた給食の時間
- ④ 櫛などで髪を整えるのは休み時間のみとする。（トイレで行うことが基本。授業中に櫛で髪を整えない。）
- ⑤ 儀式および集会などの生徒が集まる場面では基本、髪が肩にかかる場合は髪を結ぶこと。ハーフアップは認める。

6 注意事項

- ・化粧 ・アクセサリーの装着 ・ネイルアート ・その他 おしゃれを目的とした手入れ 例) アイプチなどをすることは認めない。